

セキュリティに関する情報を発信するサイト SECURITY MEDIA（セキュリティメディア）をリニューアル

入退室管理システムメーカーの株式会社アート（本社：東京都品川区、代表取締役社長：関本祥文、以下アート）は、セキュリティに関する情報を発信するサイト「SECURITY MEDIA（セキュリティメディア）」を7月にリニューアルしました。



SECURITY MEDIA はこちら ▶▶ <https://media.art-japan.co.jp/>



【リニューアルの背景】

セキュリティメディアは2022年5月にオープンして以来、おかげさまで継続的に読んで頂く読者の方々も確実に増えており、現在では皆さまにお役に立つセキュリティの新たな情報を毎週火曜日と金曜日に配信しています。セキュリティメディアのリニューアルにつきましては、皆さまに必要な情報をより簡単に閲覧していただけるよう、シンプルで見やすいページとして刷新いたしました。

また、新たなコンテンツとしてセキュリティに関するホワイトペーパーをダウンロードできる「お役立ち資料」ページをご用意いたしました。「なぜオフィスセキュリティが必要なのか？」「セキュリティの動向」など、ご一読いただければ幸いです。

【セキュリティメディアとは】

1. 安心・安全な社会に向けてセキュリティに関する情報を発信

株式会社アートは1976年創業以来、オフィスビル・公共施設・住宅など、様々な人が出入りする玄関やドアなどを自動でロックし管理するセキュリティシステムを開発し、安心と確かな信頼をお届けしてきました。「SECURITY MEDIA」では長年培ってきた入退室管理のノウハウをベースに、セキュリティシステムを皆様に分かりやすく解説いたします。

2. 必要性が高まるセキュリティ

これまでセキュリティシステムは、主にオフィスビルや住宅での防犯・安全対策に用いられてきました。昨今では企業機密の保護や管理業務の省力・省エネ化などにも広く使われるため、より多くのお客さまがセキュリティに関する情報を必要としています。但し、セキュリティに関する情報は、機密性を確保する必要があり、一般に公開されていないものが多く、信頼性のある情報は限られているのが現状です。

3. 絶え間ない技術向上と、その情報提供

アート技術センターはセキュリティシステムのものづくりを支える各分野の技術者が集結しています。過去の実績やデータをもとに機能の向上について研究し、絶え間ない改善を続けています。さらに新技術の積極的な導入を図り、セキュリティシステムのバージョンアップ・知見の向上に努めています。その中で培ったノウハウをベースに、お客様のセキュリティ向上につながる情報を積極的に発信するのが、SECURITY MEDIA の意義と考えます。

4. 最適なセキュリティシステムの提供をめざして

アートでは、オフィスビルはもとより、公共施設や住宅において気軽に利用でき、さらに防犯性・信頼性の高い入退室管理システムの提供に努めております。当 SECURITY MEDIA による情報発信を機に、お客様のセキュリティ環境がより安心・安全になるよう尽力してまいります。

■ 会社概要

企業名：株式会社アート

代表者：代表取締役社長 関本祥文

東京本社：東京都品川区東五反田 1-25-11 五反田一丁目イーストビル

代表 TEL：03-3447-1401

創業：1976年1月14日

設立：2003年8月1日

資本金：42,360,000円

従業員数：153名（2023年1月）

事業内容：各種建築物の入退室管理システム及び統合管理システムの開発

上記システムに付随する各種装置の設計及び製造販売

介護用システム機器の製造販売、前記に関する施工及びサービス業務

建築金物及び建築設備資材の販売・施工

URL：<https://www.art-japan.co.jp/>

■ アートの運営サイト

ゼネスク：<https://zenesque.me/>

アリゲイト：<https://alligate.me/>

セキュリティメディア：<https://media.art-japan.co.jp/>

■ お客様問い合わせ先

株式会社アート

担当：営業企画推進部 吉田

TEL：044-434-6601 FAX:044-430-5322

E-mail：info@zenesque.me